

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
【発行日】令和 7 年 1 月 27 日(2025.1.27)

【公開番号】特開 2024-113040(P2024-113040A)  
【公開日】令和 6 年 8 月 21 日(2024.8.21)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-156  
【出願番号】特願 2024-90480(P2024-90480)  
【国際特許分類】

C 0 7 K 1 6 / 4 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

10

C 1 2 N 1 5 / 1 3 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

【 F I 】

C 0 7 K 1 6 / 4 6                      Z N A

C 1 2 N 1 5 / 1 3

C 0 7 K 1 6 / 4 6

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 1 月 16 日(2025.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

単離されたヘテロ多量体であって、前記ヘテロ多量体は、第 1 の免疫グロブリンヒンジドメインポリペプチド及び第 2 の免疫グロブリンヒンジドメインポリペプチドを含む、ヘテロ二量体の免疫グロブリンヒンジドメインを含み、

( i ) 前記第 1 の免疫グロブリンヒンジドメインポリペプチドは、次のアミノ酸置換：P 2 4 3 K、A 2 4 4 K、P 2 4 5 K、N / E 2 4 6 K 及び L 2 4 7 K を含み、且つ

30

( i i ) 前記第 2 の免疫グロブリンヒンジドメインポリペプチドは、次のアミノ酸置換：P 2 4 3 D、A 2 4 4 D、P 2 4 5 D、N / E 2 4 6 D 及び L 2 4 7 D を含み、アミノ酸残基の付番は、K a b a t に記載されている E U インデックスに従い、

( i i i ) 前記ヘテロ多量体は、少なくとも 2 つの結合ドメインをさらに含み、前記結合ドメインは、それぞれ、F a b 断片、F a b ' 断片、F ( a b ' )<sub>2</sub>断片、F v 断片、単鎖可変抗体断片 ( s c F v ) 又はナノボディである、

単離されたヘテロ多量体。

【請求項 2】

2 つの F a b 断片を含む、請求項 1 に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項 3】

40

F a b 断片及び s c F v 断片を含む、請求項 1 に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項 4】

結合ドメインが、F c 領域のカルボキシル末端に位置する、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項 5】

アミノ末端又はカルボキシル末端で、ペプチドリinker を介して F c 領域のカルボキシル末端に連結する s c F v を含む、請求項 1、3 及び 4 のいずれか一項に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項 6】

N 末端から C 末端に向かって、( i ) C H 2 ドメイン、C H 3 ドメイン、第 1 のペプチド

50

リンカー、V H 領域、第 2 のペプチドリンカー、V L 領域、又は ( i i ) C H 2 ドメイン、C H 3 ドメイン、第 1 のペプチドリンカー、V L 領域、第 2 のペプチドリンカー及び V H 領域を含む、請求項 5 に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項 7】

第 1 のペプチドリンカーが、L 9、又は G 3 S G 4 S リンカー（配列番号 2 8）、又は L 1 0 ( G 4 S ) 2 リンカー（配列番号 2 9）である、請求項 6 に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項 8】

第 2 のペプチドリンカーが、L 1 5 又は ( G 4 S ) 3 リンカー（配列番号 3 1）である、請求項 6 又は 7 に記載の単離されたヘテロ多量体。

10

20

30

40

50